

九電グループによる不動産アセットマネジメント事業の更なる拡大 ― 不動産ファンド5号案件の組成とアセットマネジメント業務の受託 ―

九電グループは、「九電グループ経営ビジョン2030」に掲げる持続可能なコミュニティの共創の実現に向け、成長分野である都市開発事業を持続的に拡大させるべく私募リート
の組成を検討しています。本日、昨年から取り組んでいる不動産ファンド[※]のアセットマ
ネジメント業務を受託し、5号案件を組成しましたのでお知らせします。

※2022年12月19日付、2023年6月28日付、2023年9月22日付、2023年10月13日付プレスリリース参照

本件は、福岡市内に所在する複数の事務所の私募ファンドについて、九州電力がアセ
ットマネジメント業務を受託し、不動産アセットマネジメント事業の実績を積み重ねるとと
もに、ポートフォリオの更なる拡大を図るものです。

九電グループは、不動産証券化の知見を活用して不動産アセットマネジメント事業に取り
組むことで、将来的には九州エリアを中心にまちづくりに関わる新しい投資機会を創出
し、地域社会の発展・活性化に貢献してまいります。

【不動産ファンド5号案件の概要】

運 用 資 産	事務所の私募ファンド
取 得 日	2023年12月22日
匿 名 組 合 出 資 者	株式会社電気ビル、株式会社九州リースサービス 東銀リース株式会社 等
私 募 取 扱 業 者	三菱UFJモルガン・スタンレー証券株式会社
貸 付 人 (レ ン ダ ー)	株式会社三菱UFJ銀行、芙蓉総合リース株式会社
アセットマネジメント会社	九州電力株式会社、三菱UFJ信託銀行株式会社
マ ス タ ー レ ッ シ ー	株式会社電気ビル

以 上



「快適で、そして環境にやさしい」
そんな毎日を子どもたちの未来につなげていきたい。
それが、私たち九電グループの思いです。